

「民族共生の象徴となる空間」作業部会における現地視察

1. 視察の趣旨

第7回作業部会（平成22年9月27日）で示された「象徴空間の候補地の要件」等を受け、今後の候補地選定、象徴空間が備えるべき具体機能の検討等の参考とするため、作業部会として、従来からアイヌ文化の振興に取り組んでいる主な地域における取組みや施設等を視察した。

2. 日 程

平成22年10月25日（月）、26日（火）

3. 視察箇所

(1) 10月25日（月）

苫小牧市－ウトナイ湖周辺

平取町 －アイヌ文化の伝承活動の状況、平取町立アイヌ文化博物館
ほか

(2) 10月26日（火）

白老町 －アイヌの伝統的漁法によるサケの捕獲の体験活動の状況、
アイヌ民族博物館ほか

4. 出席者

委 員：佐々木部会長、加藤委員、佐藤委員、篠田委員、常本委員

事務局：青木内閣審議官、内閣参事官ほか